



データから有用な知見を発見し活用する

岡本 一志 (情報学専攻 准教授)

2024. **7.10**

「統計学，計算機科学，機械学習，計算知能および現場の知識を駆使し，データから有用な知見を発見し活用する研究の展開」をコンセプトに，購買履歴やアクセスログなどの行動ログの収集・分析に関する要素技術とその応用について研究・開発を行っています．特に，協調フィルタリングと呼ばれる情報推薦のアプローチや価値推定を対象とした予測モデルの構築に関心を持っています．

研究分野

情報通信，ソフトコンピューティング，
ウェブ情報学，サービス情報学

keyword

データサイエンス，推薦システム，
ウェブインテリジェンス，マーケティング，
機械学習，計算知能

対 象

電通大教職員，学生（オンライン開催）

参加申込

右側のQRコードのフォームからご登録ください。

COMPASS meetupは、学内研究者がどんな研究をしているのかを知る機会として、お昼休みに定期的で開催しています。本学の教職員・学生はどなたでも聴講可能です。気軽にご参加ください。



データ収集と分析に関する研究



(研究室web)



(参加申込)

【お問合わせ】

研究教育マネジメント推進室URA
compass@ura.uec.ac.jp